

夏のオープンラボ
SUMMER OPEN LAB

Hiroshima
MOCA

新しい骨董

NEW ANTIQUE

名品展

「中崎コレクション」

＆

「甲斐コレクション」

MASTERPIECES FROM
THE NAKAZAKI COLLECTION & THE KAI COLLECTION

入場
無料

2018

7.14sat - 9.17mon

広島市現代美術館

Hiroshima City Museum of Contemporary Art

開館時間：10時～17時 休館日：月曜日。ただし、7.16(月・祝)、8.6(月)、9.17(月・祝)は開館、7.17(火)、8.7(火)は休館。 会場：地下1階ミュージアムスタジオ

●表の写真について

○名品展「中崎コレクション」&「甲斐コレクション」

「新しい骨董」が路上で見つけたもの、なかには一部手を加えたものなど、物としての「新しい骨董」(品)を販売するウェブサイトが開設されています。ネット上での取引ですので一種の通信販売ですが、梱包にはあり合わせの材料が用いられることが多く、それらの工夫や細工も購入者の楽しみのひとつとなります。また、ウェブサイトには品の由来や価格が記されており、購入者には証明書として、「SOLD OUT」表示となったその画面の出力にサインが入り、品物と同梱されます。2015年12月の販売開始より、100点近くのにぼる「新しい骨董」が販売されてきました。そうしたなか、近年はビッグコレクターの出現と台頭が見られます。

会場にて紹介している中崎透氏による「中崎コレクション」、甲斐寿紀夫氏による「甲斐コレクション」は、「新しい骨董」を代表する名品を擁する高い質、そして総数8点(※)にものぼる量ともにトップクラスの2大コレクションといえます。いずれも名品揃いですが、幅広いバラエティとコンセプト重視、ダイナミックな迫力ある品々が魅力の中崎コレクション、一方の甲斐コレクションは、絵画的な魅力を備えた平面的な優品の数々を中心に構成され、繊細で優雅な特徴が際立っています。両者ともにコレクターの美学を反映させた見応えあるコレクションであり、それらが揃って堪能できるまたとない機会が実現しました。

また、展示初日には中崎氏、甲斐氏ともに駆けつけてくださり、「新しい骨董」による「スペシャルトークshow」にもスペシャルゲストとして飛び入り参加、それぞれのコレクションに対する思いや、互いのコレクションへの感想などを熱く語り合う一幕となりました。その後、今回が初対面であった二人もすっかり打ち解け、今後の切磋琢磨を誓い、がっちり固い握手を交わしたのでした。

※ウェブショップでの購入による、証明書付きの品のみの総点数。不定期開催の手売り販売を通した、証明書なしの品を含めると中崎氏のコレクションは13点にのぼる(2018年7月13日現在)。

◎右が中崎透氏、左が甲斐寿紀夫氏。

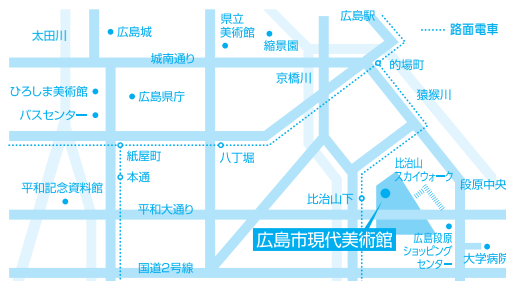
新しい骨董

NEW ANTIQUE

「新しい骨董」は、山下陽光(ファッションブランド「途中でやめる」主宰、1977-)、下道基行(アーティスト、1978-)、影山裕樹(編集者、1982-)の3名による、実験的な活動を行うグループです。街中や、インターネット上に溢れる「「新しい骨董」でもいうべき何か」の探索や実践を通して、新しい価値、新しい美を探究しています。本企画では、そんな彼らによる、自由(すぎる)研究が繰り広げられます。

「夏のオープンラボ」は多彩な表現活動について様々な方法による紹介を試み、美術館活動の可能性を探る、当館における実験場としての企画です。

【プロフィール】●下道基行…1978年、岡山生まれ。2001年武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業。写真や文章を表現手段に、モノ/コトの残り方/消え方、目の前に広がる風景の在り方に興味を持ち、旅やフィールドワークをベースに、数多くの展示や出版等で表現を続けている。愛知県名古屋市在住。
●山下陽光…1977年、長崎生まれ。高円寺の古着屋「素人の乱シランプリ」元店主。「途中でやめる」という名の服を発表するかわら、戦後原爆ドームの前に出来たアトム書房の調査など、インターネットに転がるユニークな情報を探り、現代に接続する様々な活動を行なっている。福岡県福岡市在住。
●影山裕樹…1982年、東京生まれ。雑誌編集部、出版社勤務後フリーに。数々のアート&カルチャー書の出版プロデューサー・編集を行う傍ら、近年は各地の芸術祭やアートプロジェクトに編集者として関わっている。著書に「大人が作る秘密基地」など。合同会社千一編集室代表。東京都豊島区在住。
【公式ホームページ】<http://atarashiikotto.com>



広島市現代美術館

Tel.082-264-1121

732-0815 広島市南区比治山公園1-1

<https://www.hiroshima-moca.jp>Facebook・Twitterは **Hiroshima MOCA** で検索

【駐車のご案内】美術館専用の駐車場はありませんので、周辺の駐車場をご利用ください。①比治山公園内(約120台分、無料、利用時間 9:00~19:00) ②広島段原ショッピングセンター駐車場(1階サービスカウンターへ当館の入館証明提示で当日に限り3時間無料)